発行所
三池炭鉱労働組合
大牟田市不知火町二
電話3033番
編集兼発行人　横枕

期末手当一二六・〇〇〇円要求
15日から本格的闘争に突入

賃金闘争がおわつて、つぎは期末手当闘争だ。七月二日からおこなわれた炭労大会では、期末手当要求二六、〇〇〇円がきまつた。会社は不況を理由にいままでより額を引き下げようとするにちがいないが、われわれは好不況にかかわりなく必要な金額を要求しているのだ。また会社が賃金闘争ではたせなかつた組織破壊の攻撃をかけてくることも考えておかねばならない。七月八日要求書をだし、十五日からストを予定している。みんなの力を結集して、要求を闘いとる体制をかためよう。

炭労大会は期末手当二六、〇〇〇円を要求し、重点ストで強力に闘うことをきめ、八日に要求書をだし、十五日からストを予定していると、出席代議員から電話連絡があつた。

不況をたてにした額の引き下げをねらう会社と、好不況にかかわらず必要な金額を要求している炭労との真向うからの対決になるだろう。

ながい賃金闘争を闘つていきつくひまもなく期末手当闘争にはいるが、〝不況のときは出せない〟という資本家の攻撃をはねのけ七、三〇〇円から二三、五〇〇円まで押しあげてきたわれわれの期末手当を守らねばならない。

さらに長期闘争の覚悟をきめ、要求の完全獲得をめざして闘う決意をかためる必要がある。

越盆してもとれ

期末手当は二六、〇〇〇円ときまつた他労組にくらべると、ほんの寸志みたいな金額だが、生活に迫われている組合員、家族はビタ一文でもまけられないと決意のほどをしめしている。とにかく金額は決定したのだ。組合員、家族はこの期末手当闘争にどんな気構えでのぞんでいるかと声を集めてみた。

主婦A　どこの会社も昨年より下まわつていると新聞ではさかんに宣伝していますが、私たちはほかの会社にくらべてとても少く、それも盆もギリギリという間ぎわにもらうが、里帰りするのに持つてゆくとなくなつてしまう。もつと要求したら……。

主婦B　よそは品物が安いうちにもらつているが、炭鉱は盆すれすれだから物価も上つているし買物などもバタバタ買うのでとても困る。

組合員A　額そのものより要求のやり方だ。賃闘の関係で大衆討議がやれなかつたが、それが期手の闘争にたいする意欲にも関係するだろうが、闘う体制はもり上ると思う。

組合員B　いままでの闘争をふり返るといつも遅すぎるが、ことしは資金の裏付があるからこれで資をこし、徹底的に闘つて全額とれないなら資がすぎても闘え。

組合員C　期末手当を欲しいという気持がどれだけ生きているかどうかが問題である。

主婦E　二六、〇〇〇円はよそにくらべると少いから、ぜひとも全額とらねばなりません。

主婦F　賃闘は終り、こんどは期手だと地域ではもり上つている期待を裏切らないよう、徹底的に闘つて下さい。

組合員G　不況宣伝がされてもみんな欲しいのだから闘う。いくら不況宣伝を会社がしても組合員は実態として会社が儲かつているとわかつている。

大半は既に妥結

では炭労以外の期末手当はどうなつているのか、ほとんどが妥結しているが大地評傘下の闘争情況をみてみよう。

◈…まず大地評傘下では東芝は三三・六九〇円（要求四三・〇〇〇円）、三菱では三六・〇〇〇円（要求四六・四二二円）、合成三六・九五三円（四二・四〇〇円）、三煉三三・五〇〇円（二八・〇〇〇円）、国鉄一五・〇七五円（二〇・一〇〇円）、西鉄は年間臨時給与として要求、妥結は二、七七カ月分（五五・五一一円）で昨年より三・〇〇〇円アップ、市労連ではいまから闘争だが、基準賃金（一七・三〇〇円）の一三割プラス三・〇〇〇円、プラス扶養家族一人当五〇〇円で計二六・七四〇円である。

なお産業別、企業別の格差が大きくなつたこと、経営者が「ボーナス」として押出そうとしていることが特徴のようである。

組合員H　不況宣伝は問題にしていない。とにかくあせらず、じつくり闘つてもらいたい。

学習活動で組織の強化
荒地評定期大会終る

荒尾地評第四回定期大会は六月二十九日午前九時から、新要塞つた荒尾市労働会館で行われた。

本年度はとくに学習活動の推進、文化サークルの育成、職場大衆の交流促進、中小企業労働者の支援、自由労働者、失業労働者の支援、家族組合、居住者組織の結成、青年婦人の活動の活発化、労農提携と華商連の育成、「子供を守る会」と「教育と教師を守る会」の結成、労働金庫の育成、階級政党の強化と共闘態勢の確立、地方選挙対策委員会の設置という十二項目の推進に総力をあげてつとめることになつた。学習活動を活ぱつに展開して組織の強化をはかるというわけである。

不況を口実にして、いよいよ権力者たちの労働者攻勢はつよくなるばかりであり、そのような情勢のなかで地評の強化は労働者の結集の場として、つよくのぞまれている。

セクトをなくせ

地評大会を機に、どうしたら地評の育成強化ができるかを真剣に考えなければならないようだ。これについてつぎの諸氏はそれぞれ次のような意見をもつている。

荒尾市教組
所組合
私どもは単組を強化して、地評の強化育成にも全力をそそぎ働らくものの社会構成に努力する覚悟であります。

荒尾地評　津城一美
組織の拡充とともに、地評にたいする市民に認識の度を深めさせること。そして組合の内部充実をはかる。
そのためには、地評内の各単産の力をさらに横の線にひろげ、交流オルグ、情宣活動、各職場における作業の実態や各単産の闘いの内容を知りあい、未加盟単産との話あいをすすめて、そのつながりをつよめていく。
また各単産のそれぞれの家族組合と合同座談会やリクリエーションをつうじ、主婦の立場から地評や革商など十分に理解させること青婦人部のサークル活動を市青年団とすすめて地評の価値をふかめるであります。

荒尾市役
荒尾地評の開講、夏季八月中に一期、講師は九大島崎、向坂教授などで、平常は木曜日午後六時よりおこなう。
二、他職場との交換オルグ。労働者としての連帯意識をつよめる。

荒尾市教組
一、学習活動を育成する。このため労働講座の開講、夏季八月中に一期、講師は九大島崎、向坂教授などで、平常は木曜日午後六時よりおこなう。
二、他職場との交換オルグ。労働者としての連帯意識をつよめる。

荒尾地評　津城一美
組織の拡充とともに、地評にたいする市民に認識の度を深めさせること。そして組合の内部充実をはかる。
そのためには、地評内の各単産の力をさらに横の線にひろげ、交流オルグ、情宣活動、各職場における作業の実態や各単産の闘いの内容を知りあい、未加盟単産との話あいをすすめて、そのつながりをつよめていく。
また各単産のそれぞれの家族組合と合同座談会やリクリエーションをつうじ、主婦の立場から地評や革商など十分に理解させること青婦人部のサークル活動を市青年団とすすめて地評の価値をふかめるであります。

全日自労荒尾分会
連日ご苦労さんでございます。
私たち自由労組としましては、過去における闘いを顧りみて各単産の闘いにたいする援助はもとよりわれわれ自由労組の闘いはまつたく孤立無援の哀れむべき状態にあるものと考えられます。したがつてこんど強大な労働組合は組織のうえのセクトをすてて、謙虚に労働者としての全体制の上の立ち、十分な連繋を保つて共闘を推進すべきであると思います。

ソ連視察団来牟
合化労連が招いたソビエト石油化学労組中央委員会委員のうちナウメンコ氏と三氏は、六月二十八日来牟、三菱などを見学した。

職名変更について

こんど三川鉱で大巾に採炭、充填への職名変更がおこなわれた。

私も希望したその一人ではあるが、それについて執行部のやり方が、どうしても私には納得できない。それで一言申上げます。

私が職名変更の希望をだしたのは今回がはじめてではありません。

私は間接夫ですが。私の給料では七人の家族をかかえ生活はとても楽ではありません。

私は頑健だから、もつときびしい労働にたえ毎日努力を続ける自信があります。それで職種を変更していただき、いくらでも収入を増し家族を安心させたいのです。

勿論このような考えの者は私一人だけではなく変更希望のほとんどの人がそうでしょう。

ところがこんどの異動条件としてまず「組合に協力した人が最優先する」といわれている。そうであるならばその協力とは何を尺度にしてはかるのか、私も組合を愛する点においてはその情熱は執行部の一人一人にも勿論、委員の方々にも劣るものではないと自ごろから思つている。だが口下手で人前で弁舌をふるい自分の意見を堂堂とあらわすことができないだけだ。それをしないと十分に組合に協力したということができないのかと私は考える。組合員であるなら特別な人をのぞいて、すべての人が組合を愛し組合の発展をのぞんでいるとおもう。働く条件の最も大きなものは生活であり、身体であり、働く態度であると考える。勿論その中に組合運動云々の件も加わるだろう。

大衆の前で大長口舌をふるえなければいつまでも希望はたつせられないのだろうか。

執行部は人事権は会社にあるといつているが、いままでのあり方をみると人事権は組合にあり言葉をかえれば組合執行部にあるともいうことができると思う。勿論われわれはそれをのぞみいままで闘つてきている。

そのような考えで今度の異動発表をみると何か裏面にあるのではないかとさえ思える。組合員全般のことを考えているかどうか？疑問を持つのは私一人だろうか。

現場ではどのような話がなされているかよくきいていただきたい。

これからは誰にも疑惑をもたれないように慎重に現場の声をきき平等にやつてもらいたい。

組合の発展のため切に祈るものであります。

（一組合員）

×　×

【お答え】こん回の配転では応募者が九百名をオーバしました。千名近いなかから充填と採炭に百四名とつたわけです。そのため人選については執行部もとくに慎重をきし再三検討をかさねた結果、各部内に応募者を分けてやらないと職場の片よりがあるということをかんがえ、十三名に一名のわりで充填を、七名に一名のわりで採炭を、人選した。その場合、かならず家族構成や年令、生活状態ばかりで一方的にやると、一つの部内に片寄りするから、この十三名と七名の線ですすめたのです。

また、行動方針にきめてある組織強化の面からみた場合、職場活動家を出しても職場の活動にさしつかえないかを判断してすすめました。

そうしないと、あとの職場活動もできないし、支障が生じてきます。一部元委員が二、三人おられると思いますが、とくべつにはからつたということはさらさらありません。

どなたも組合運動に協力していない人は一人もありませんでした。

なお、配転はこのつぎにもありますのでお知らせしておきます。

（三川支部労仂部）

前進
職場体制の確立を

総改選によつて体制をたてなおしてからの岸内閣の労働政策は、われわれが予想していたよりもはるかにつよく、かつ露骨になつているようである。とくに総評対策の先頭として官公労に加えている弾圧と分裂の手は、つぎにはわれわれ民間産業にそのままふりむけられることは疑う余地のないところであるだけに、対岸の火事だとみるわけにはゆかない。

さる三日の参議院における中小学校校長の管理職手当法案のとりあつかいは、まさに日教組にたいする政府の肚をそのままさらけだした感があり、その執念のほどが思い知られるものであつた。

すなわち、まだ全然審議にはいつていない法案の中間報告をもとめたということは国会史上はじめてのことだそうだし、質疑討論も一人十五分に制限するという動議を可決するなど、多数決の暴力はもはや正常な頭では分別のつかない国会の姿である。しかもこのような議員が国民の選良と呼ばれ、このような決定が立法府と呼ばれるのが日本の現状である。

管理職手当は、周知のように中小学校の校長に教員の勤務評定を実施させ、民主教育と政治活動を封ずる目付役手当である。一般教職員の待遇改善にはビタ一文も応じないくせに、教組を分裂させ、拘束するための金は無理にでもおしつけようとするのだから勝手なものである。

解散直前の昨日の国会で阿具根社労委員長に中間報告をもとめて強引に国会を通過させた日本労働協会法とならんで労働者にたいする政治的な強制措置の双璧というべきであろう。

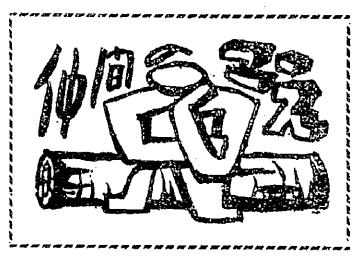
×　×　×

ところで、われわれは今年度の行動方針では総評にたいする攻撃だけでなく、三鉱連にたいして会社は決戦の時期だと狙つていることを前提として情勢分析をおこなつた。そしてその方法もPR、HR活動はもとより、機械化の効果を十分にあげるためには職場秩序の確立に重点をおくだろうという分析もおこなつた。

このような闘いに対処するための具体的な方針は、現在活動方針の中で検討をしているが、現実は毎日の作業のうえに保安よりも生産が軽視されたり、職場の要求が拒否されたり、交渉さえも回避されようとしている。砂川のガス爆発や江口鉱、本藤田鉱の出水事故などもよそごとではなく、明日の安全さえもわれわれは保障されてはいないのだ。われわれはここでもう一度、不況下における賃金・安については組合に誠意を披瀝してきたはずである。しかし口約束や、条文だけでは保安は絶対に守られない。現場で具体的に実行されることだ。これほどの自明の理を口ではいいながら、保安に関心のうすい係員を教育されたいという現場の声には頑として応えようとしない。このことをわれわれは職制の権威―職場の秩序―経営権と繋がる会社の筋と理解するわけである。

政府の積極的な労組対策に加えて企業独自の攻勢がいよいよ具体化している現状を各職場ごとに検討して統一闘争の体制を固めねばならない。

×　×



田植に思う

あんた達が納屋ん中で生まれ
一生アナん中で暮すごつ
おどんな藁ん中で生まれ
一生田んぼで暮すとたい

田んぼで暮すたアよかばつてん
もちつと何とかならんなら、ねえ
楽するもんな金持つて
働くもんが貧乏する
こいつあどこかが間違うとる

間違うとつとが判るばつてん
おどんなどうも出来んとたい
よかシヤバにはよしてくれんの